

市民の運動と日本共産党 市会議員団 の躍進こそ 暮らしを守る力



1万6900筆

2月6日に署名提出、市役所前集会・デモ▶

消費税 10%増税は キッパリ中止を

社会保障の財源は、大企業と富裕層に応分の負担を求めるなど、消費税増税にたよらない「別の道」で確保できます。

敬老乗車証制度の 改悪ストップを

「市民の宝」敬老乗車証を守れと市民の運動が大きく広がり、当局は「2015年度は現行制度で」と言明。当面の改悪を許していません。

議員報酬の 3割削減を提案

実現 「高すぎる国民健康保険料」引き下げ

「いのちの署名」を提出した翌日、京都市は「国民健康保険料引き下げ」の方針を明らかにしました。9割以上の世帯が引き下げ対象で、制度発足以来、初めてのこと。長年にわたる市民の運動と党市議団の成果です。



▲2月3日、市長に署名を提出

実現 地下鉄 烏丸御池駅に可動式ホーム柵

「年間100人が死んだのならとんでもないが」などと言う議員(京都党)がいる中で、7年来の市民の運動と党市議団の100回を超える議会論戦が、京都市の重い腰を動かしました。

実現 ムダづかいをやめさせる

党市議団は、高速道路未着工3路線(事業費2900億円)を計画断念に、焼却灰溶融施設(施設建設費175億円)を契約解除に追い込みました。

市民生活と自治体をこわす「京プラン」

社会福祉関係費などを4年間で **250億円削減**

市長は、「京プラン」実施計画で、①社会福祉関係費などを4年間で250億円削減、②職員を4年間で690人減らす、などの目標と計画を示し、料金値上げやサービス切り捨て、公営施設の民営化を強行してきました。

その上、さらなる「行革」実施計画の策定を進めています。市民生活と自治体をこわす「京プラン」路線の継続は許せません。



- ▶ 上下水道料金、市バス・地下鉄運賃、保育料などの値上げ
- ▶ 市立看護短大の廃止
- ▶ リハビリセンター附属病院の廃止
- ▶ 洛西ふれあい会館の廃止
- ▶ 公立保育所の廃止・民間移管
- ▶ 敬老乗車証制度の見直し・改悪 など



負担増をおしつけ、市民サービスを削減

請願・議案に対する各会派の態度 (○:賛成 ×:反対)

	共産	自民	都民みらい	公明	京都
国民健康保険料の引き下げを求める請願	○	×	×	×	×
集団的自衛権行使容認反対の意見書を求める請願	○	×	×	×	×
消費税増税の実施中止を求める請願	○	×	×	×	×
水道料金の値上げ	×	○	○	○	○
市バス・地下鉄運賃の値上げ	×	○	○	○	○
身障者リハビリセンター附属病院の廃止	×	○	○	○	○
市会議員の期末手当引き上げ	×	○	○	○	○

京都党 市長提案の議案の99.4%に賛成 「コーヒー1杯分なのでやむを得ない」と保育料値上げに賛成